

第 2 章

基本理念

水道事業においては、水需要とともに料金収入が減少傾向にある中で、水道施設の更新・改良や災害対策、地球環境問題への対応など、料金収入の増加につながらない投資の必要性が高まっています。

また、併せて、これらの施策に必要な財源の確保や人材の育成など、運営基盤の強化を図っていく必要もあり、水道事業を取り巻く経営環境は今後ますます厳しくなることが見込まれます。

本市では、このような経営課題を踏まえ、将来にわたって持続可能な水道システムの構築に向けて、中長期的な視点から計画的に事業を推進していく必要があると考えています。

こうしたことから、平成21年（2009年）に策定した『広島市水道ビジョン』では、本市の水道が将来にわたってお客さまから信頼される水道であり続けるために、「将来にわたって信頼される水道」を広島市水道事業の基本理念とし、いつでも安全でおいしい水をお客さまにお届けする水道づくりに取り組み、健全経営のもとで、お客さまとともに歩む水道事業を目指すこととしており、改定に当たっても、この基本理念を堅持し、事業を推進していきます。

■基本理念

